

11月3日、岩国市地方卸売市場で「岩国市場まつり」が開催されました。

市場まつりは5年に1度開催されており、今回のまつりでは新鮮な青果や鮮魚などの農林水産物や岩国ずしなどの郷土料理の即売会、スタンプラリー、模擬せり、クイズ大会などさまざまな催しが行われました。

秋晴れに恵まれた当日、販売開始時間の9時前には、今か今かと開場を待つ買い物客や家族連れで長蛇の列ができていまし

移転開場30周年記念 岩国市場まつり

た。来場者は開場と同時に、山積みされた岩国れんこんやブドウ、白菜、鮮魚などの中から商品を購入していき、次々に商品が完売していききました。普段の買い物だけでは体験できない販売者との掛け合いを楽しむなど、来場者は市場ならではの特別な時間を過ごしていました。

市の生鮮食品などの重要な拠点施設となる卸売市場では、この他にも毎月第3土曜日にふれあい朝市を開催しています。

園生産流通課 ☎(32)7355

青果や鮮魚などの大即売会

市政 PICK-UP



会場を巡るスタンプラリーでは特産品や旅行券など、豪華賞品が当たった



1本のたすきをつないで

10月30日、愛宕スポーツコンプレックス陸上競技場55フィールドをメイン会場に「IWAKUNI絆EKIDEN」が開催されました。

小学3年生からエントリーできるこの大会は小学校の部、中学から一般の部、一般1部・2部の8部門1・4キロメートル・4・9キロメートルのコース5区間をたすきでつなぎました。この日、大会のために校内で臨時の招集チームを結成し、参加した川下中学校選手団の選手



福田良彦市長の号砲により、一斉にスタートを切る小学校男女の部

IWAKUNI絆EKIDEN

は「1年生の頃からこの選抜チームで走ることが夢だった。コロナ禍でいろいろあったけど、3年になりようやくこうやって参加することができた」と出場喜びを語りました。

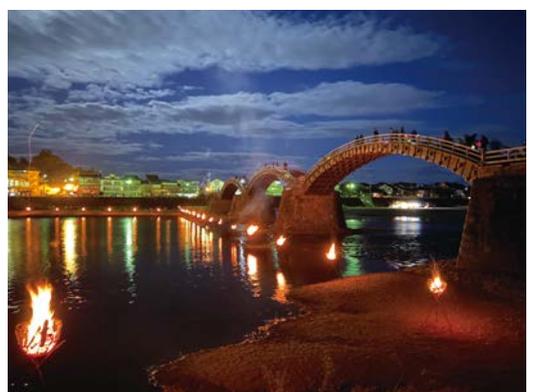
晴天に恵まれた当日、市内外から108チームが参加した会場には観覧席や沿道から応援する家族や友人、チームメイトの拍手などが響き、選手は爽やかな汗を流していました。

園文化スポーツ課
☎(29)5103



たすきの受け渡しゾーンではたすきと一緒にチームの心も次の走者へとつないだ

文化芸術に彩られた岩国の五橋



幻想的な炎の揺らめきにより、錦帯橋の美しさが引き出される



錦帯橋芸術祭当日に向けて練習を重ねた岩国市歌などが披露され、美しい歌声が会場を包んだ

11月5日と6日、錦帯橋周辺で、錦帯橋芸術祭2022が開催されました。

この芸術祭は、さまざまな芸術や伝統文化が一体になることで、錦帯橋の魅力をさらに高め、発信することを目的に行っているものです。

夕刻、辺りが薄暗くなり篝火かがりびがともされると、幻想的な炎の揺らめきで錦帯橋が照らし出されました。時間の経過とともに表情を変える空を背景にした趣ある姿に多くの人が魅了されて

錦帯橋芸術祭2022

いました。

錦帯橋上では岩国市歌などの合唱や手持ちちようちゃん、河畔では岩国行波の神舞かんなま、玖珂太鼓の演舞が行われ、会場を訪れた人たちは会場に響く音色を楽しみました。

また会場では、現代アート展示や篆刻行灯てんくわん、いけばな展などが開催され、錦帯橋周辺は終日、文化芸術で彩られた1日となりました。

園文化スポーツ課
☎(29)5211